

第15回 JCOMM発表資料

地域公共交通のトリセツ

地域公共交通の実務に関わる
人々に対する入門資料の提供

2020年12月20日

地域公共交通のトリセツ編集会議
(一社)グローバル交流推進機構

土井 勉

doi@issr-kyoto.or.jp



トリセツ編集会議



井原雄人



塩土圭介



土井 勉



中嶋伸恵



福本雅之



諸星賢治



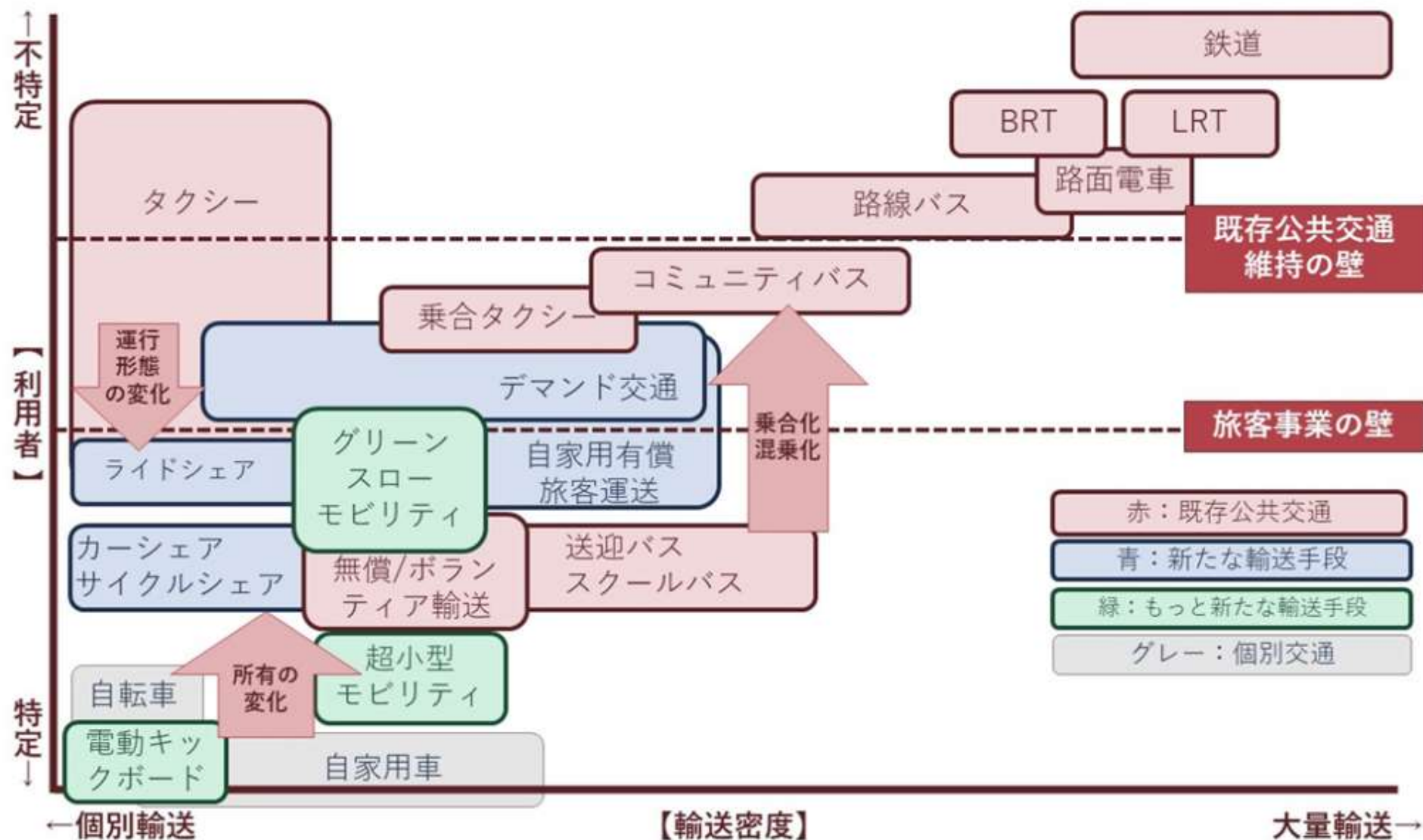
トリセツ作成の意図-1

「地域公共交通」の役割・価値・導入方法等について
0からの研修/教材の問題

- 行政担当者向けには研修があるが…
 - ・事業者、NPO、コンサルタント、○識者、地域の人たち向けには…
- ネットでも様々な教材・資料が公開されているが…
 - ・書籍は読むのが大変だし、直ぐに古くなる
 - ・キーワードを知らないとアクセス困難
 - ・WEBで検索できても分厚いか、濃縮し過ぎな資料



移動手段と言っても





トリセツ作成の意図-2

- 「路線の問題解決を」と指示されても、何をどこから手をつければ…教えてくれそうな人もいないし…。
- リアルな人材育成プログラム…あるが参加には勇気がいる
例えば:NPO法人・再生塾やQサポネット
<http://www.saiseijuku.net/>
<http://qsuppo-net.blogspot.com/>
- トリセツ=**取り組み説明書**をつくらう！



トリセツ作成の目的と方法

目的 行政だけでなく、事業者・コンサルタント・識者
住民など地域公共交通、モビリティ、まちづくりに
関心がある人たちに、わかりやすく「地域公共
交通」に関するA～Zを紹介する。

→多様な人たちの基礎知識の涵養をめざす。

方法 検討の末に加除・修正が容易なWEB上で公開
公開までの時間が早いこともメリット
これにより、体系化よりも「逆引き」
基本的な考え方は「ことはじめ」に固定



スタート！



公共交通トリセツ

📍 ことはじめ
Primary

📄 取り組み説明書
Text

🏠 このページについて
About Us

✉ 質問箱
Query form

地域公共交通のトリセツ

地域公共交通の計画の策定・改定や運行を改善したいという
行政・交通事業者・コンサルタント・学識経験者・NPO・地域住民などの皆さんに、
わかりやすいテキスト＝処方箋を提供するのが「地域公共交通のトリセツ」の目的です

はじめての方はこちらから

<https://text.odekake.co.jp/>
2020年5月14日 公開開始



コンテンツの作成

- 毎月の編集会議でコンテンツのついでの確認、担当者、公開予定日の確認
- Slackで打合せ
- 毎月5の付く日に公開
- 約100件の予定記事(うち公開済が9+32本)

公共交通ことはじめ

コンテンツ



はじめに-本ホームページの作成目的

担当：土井勲（一般社団法人グローバル交流推進機構） この資料をご覧になられている多くの方は、地域公共交通について様々な関心を持っておられる方々かと思えます。最初に「100人の村で地域公共交通を考える」を、お読みください。

text.odekake.co.jp 2020.05.14



100人の村で地域公共交通を考える

担当：土井勲（一般社団法人グローバル交流推進機構） 藤本雅之（合同会社おでかけカンパニー） イラスト：中嶋伸典（合同会社おでかけカンパニー）

「世界がもし100人の村だったら」という話をご存知でしょうか？ 世界を人口100人の村に例...

text.odekake.co.jp 2020.05.14



何がわからないのかわからない方へ

担当：井原誠人（早稲田大学スマート社会技術融合研究機構） はじめに、このトリセツは、貴さんのお困りごとに対し、迷引きでその解決方法を守る仕組みとなっています。しかし、人事異動などでいきなり交通担当になった方などにとっては...

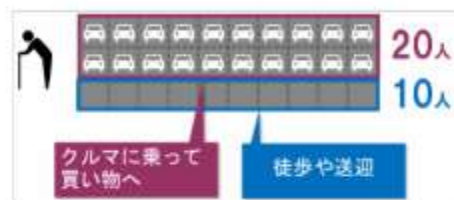
text.odekake.co.jp 2020.05.23



記事の例:100人の村

まずは、お年寄りの移動について見ていきましょう。

クルマを持っているお年寄りは、クルマに乗って買い物に行っています。
クルマを持っていない10人のお年寄りは、歩いて買い物に行っています。人によっては息子夫婦に送迎してもらっている人もいます。



買い物に行けなくて困っているお年寄りは、見当たらないように思えます。



でも、クルマを持っていないお年寄りを一人ひとりを観察すると...

- 本当はアイスクリームが好きなんだけど、遠くのスーパーにしか売っていないので帰りに溶けてしまい食べられない人がいます。
- 本当は2日に1回は買い物に行きたいのだけど、息子夫婦に送迎してもらうのを遠慮して、週に1回で我慢している人がいます。
- 本当は野菜を食べたいのだけど、重くて持って帰ることができないのでカップ麺ばかり食べている人がいます。



アイスクリームが食べたいなあ...



おでかけを遠慮することも...



買物荷物が重くて...

クルマを持っているお年寄りはどうでしょうか？

- 買い物先のスーパーの駐車場で、車庫入れに手間取るようになってきた人がいます。
- クルマで買い物に行こうとするたびに、家族に「危ないから運転しないで」と言われる人がいます。



記事の例

モビリティ・マネジメントとは

© 2020.08.15

行政・事業者・住民など

モビリティ・マネジメントとはどんな取り組みなのでしょう？

人間には自らの行動をよりよい方向にもっていく（＝マネジメント）力があることを信じ、その力に働きかけ続けることで、モビリティ（移動）が、社会にも個人にも望ましい方向に自発的に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通施策のことを言います。

それはね…

担当：愛媛大学社会共創学部教授 松村暢彦

目次 [閉じる]

1. モビリティ・マネジメントの考え方
2. モビリティ・マネジメントの適用場面の例
3. モビリティ・マネジメントのこれから
4. 参考文献、注

A4で2～3枚程度

時にはゲストに依頼

例えば：

「GTFSって何ですか？」

「地域公共交通に関わる法制度には何がありますか？」

「自動運転で公共交通は改善されますか？」

「バスを走らせるときには、どのような費用が必要ですか？」

「地域公共交通のクロスセクター効果(CSE)って何ですか？」



カテゴリー

	記事件数
■ 哲学編	
■ 概論	3
■ 法制度	2
■ 実践編	
■ ICT	5
■ 情報提供	4
■ 計画・評価編	
■ 交通モード	6
■ 地域公共交通の計画	6
■ 地域公共交通の評価	4
■ 調査編	
■ 調査の基礎知識	4
■ 調査方法	4

記事のカテゴリー

ページビュー

1,131(20201214)

上位3傑

1. 自家用有償運送って何ですか？
吉田 樹 1,031
2. 公共交通空白地域とはなんですか？
井原 雄人 960
3. オンデマンド交通とはなんですか？
福本 雅之 636



反応と今後

- 反応
 - 事業者が新人教育に活用
 - 鉄道会社、作成のノウハウ
 - 毎回の記事更新を愉しみにしている
 - バスの運行費用の記事は望んでいたもの
- 今後
 - 11月に放談会を行ったので、これを文字化
 - 100件の記事化
 - 善意だけで維持しているので、反応が励み
 - 頼まれたら原稿依頼には快く応じて下さい



最後に

今や、詠み人知らずになったこのHPも

くらしの足維持に向けて、交通事業者、行政、学識、市民らと連携し、情報共有を行う特設サイト

新型コロナウイルスによる
交通崩壊を防げ!

緊急提言 感染防止策まとめ 運行情報まとめ 経済支援まとめ

交通事業者に対する自治体からの支援例

2020.10.31 © 2020.05.04

※2020年10月31日 更新を終了しました

目次 [開く]

はじめに

ここでは地方自治体が交通事業者に対し行っている支援例について紹介します。支援内容については、事業継続や感染防止対策のための資金的な支援の他にも、交通事業者の運行情報や感染防止策をまとめて掲載するなどの広報支援も有効です。

- ※各自治体の支援内容については更新されることがあります。詳細についてはリンクよりご確認ください。
- ※対象業種の分類が日本標準産業分類と異なる自治体がありますのでご注意ください。
- ※[外出支援に関わる支援](#)を整理しました
- ※国土交通省で[地域公共交通に対する地方公共団体による新型コロナウイルス感染症関連の支援例](#)（6月4日版）が公開されました



ご清聴、有り難うございました

ゆる～く継続していきたいと思います。
是非、ご覧いただければ嬉しいです。

